



2000年08月04日

## フォルクスワーゲンの7月度登録台数 過去最高の5,326台を記録

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(略称:VGJ、社長:ピーター ノッカー、本社:愛知県豊橋市)がまとめた登録台数結果によると、7月単月の台数は、対前年比38%増の5,326台で、7月度としては過去最高を記録しました。その結果、純輸入車における7月のマーケットシェアは、27.4%でVGJ単独での輸入開始以来過去最高のシェアを記録しました。

純輸入車市場全体は、対前年比-6%と微減の結果でしたが、フォルクスワーゲンは年初より毎月前年を大きく上回る実績を上げ、4月以降は各月とも月別月間新記録を樹立。今年1月からの累計販売台数は34,828台(対前年比28%増)で、年間販売目標である54,000台達成に向けて好調な販売を続けています。

この好調な販売を支えているのは、この1年間で発売した4タイプのニューモデル(ニュービートル、ポロ、ゴルフ ワゴン、ポロ)や、特別限定車(Golf 25 JAHRE)です。これらがお客様のニーズを捉え、主要モデルとしての地位を確立した為、結果としてフォルクスワーゲンの販売モデルが多様化し、販売台数拡大の要因となったと考えています。

またVGJでは、ブランドイメージの変革、顧客満足度の向上を図っておりますが、その一環として来る8月6日(日)には、VGJ設立以来初めての大規模なオーナーズ イベント"フォルクスワーゲン フェスティン もてぎ"を開催します。

栃木県のツインリンクもてぎで開催するこのイベントでは、今年4月から行っている"ニュービートルカップ"の第3戦や、歴代のゴルフでそのオリジナルの美を競う"フォルクスワーゲン ゴルフ コンクール デレガンス"の開催、また、今回のハイライトとして、昨年のエリック クラプトンのジャパンツアーに続くフォルクスワーゲン サウンド ファンデーション ジャパンの一環として、「JAY WALK」のコンサートを行います。フォルクスワーゲン フェストではこのような数々のエンタテインメントを通してフォルクスワーゲン ファンとの交流を図ってまいります。加えてオーナーの愛車でサーキット走行やセーフティドライビング スクールなどフォルクスワーゲンのポテンシャルの高さをオーナーに再認識していただける催しもご用意しています。

VGJでは、フルラインアップ ブランドとしての車種提供に加えて、モータースポーツ、音楽、スポーツを通して新たなフォルクスワーゲン ファン層の獲得を目指していきます。